

2014年度 大阪経済法科大学 春学期末試験答案用紙

【問題1】 次の取引について仕訳しなさい。ただし、勘定科目は次の中から最も適切と思われるものを選ぶこと。(70点：5点×14)

現 金 備 品 前 払 金 前 受 金 発 送 費 租 税 公 課
 当 座 預 金 商 品 券 預 り 金 未 収 金 給 交 通 費 料 手 形 売 却 損
 売 掛 金 立 替 金 貸 付 金 備 品 減 価 償 却 累 計 額 旅 費 交 通 費 固 定 資 産 売 却 損
 受 取 手 形 仮 払 金 買 掛 金 引 出 金 支 払 利 息 受 取 利 息
 売 買 目 的 有 価 証 券 未 払 金 支 払 手 形 仕 入 支 払 手 数 料 受 取 利 息

		借方	貸方
(1)	当店は、福岡商店から商品¥300,000を掛けて購入した。なお、引取費¥20,000は現金で支払った。		
(2)	当店は、鹿児島商店に商品¥500,000を販売し、代金は後日受け取ることにした。なお、先方負担の発送費¥10,000は現金で支払った。		
(3)	宮崎商店は、熊本商店に商品¥400,000を販売し、代金は同店振り出しの約束手形¥400,000を受け取った。		
(4)	当店は仕入先に対する買掛金 ¥500,000を支払うために、得意先を支払人とする為替手形を振り出し、得意先の引受けを得て仕入先に支払った。		
(5)	大分商店は、所有手形（佐賀商店振出しの約束手形）¥700,000を取引銀行で割引き、割引料¥35,000を差し引かれ手取金は当座預金とした。		
(6)	得意先長崎商店に対して期間6ヶ月、利息年5%で貸し付けていた貸付金 ¥500,000が本日満期のため利息とともに同店振出しの小切手で返済を受けた。		
(7)	山口商店は広島家具商店から事務用として机¥350,000を購入し、代金のうち¥200,000は小切手を振り出して支払い残額は月末に支払うことにした。		
(8)	鳥取商店は、島根商店に商品¥300,000を注文し、内金として¥70,000を現金で支払った。		
(9)	当店は、愛媛商店に商品¥90,000を販売し、代金として当店発行の商品券¥50,000と現金¥40,000を受け取った。		
(10)	当店は、一時所有目的のために香川商事株式会社の株式10株を1株@¥70,000で買い入れ、代金は小切手を振り出して支払った。なお、手数料¥3,000は現金で支払った。		
(11)	従業員の出張にあたり、旅費概算額¥150,000を現金で渡した。		
(12)	今月分の給料¥800,000を支払うにあたり、所得税の源泉徴収税額¥60,000を差し引き、手取金は現金で支払った。		
(13)	営業用店舗兼自宅に対する固定資産税 ¥300,000の納税通知書が送付されてきたため、小切手を振り出して納付した。なお、この税金のうち20%は家計の負担である。		
(14)	平成×4年1月1日に、備品を ¥200,000で売却し、代金は月末に受け取ることにした。なお、この備品は平成×1年1月1日に ¥500,000で取得し、耐用年数は5年、残存価額は取得原価の10%である（減価償却は間接法で処理）。		

科 目	教員名	学籍番号	氏 名	採点
30750 初級簿記	2062 山根 陽一			

(裏面使用のときはこの位置を上段にして記入すること)

